

2017 年度 年報



医療法人 玉昌会グループ

医療法人玉昌会／株式会社JOY／社会福祉法人幸友会

医療法人 玉昌会
基本理念

いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。

医療・介護サービス行動指針

低

すべてに謙虚な
気持ちで接する

賞

お互いを思いやり、
敬意を払う

感

すべてに感謝する

微

微笑みを添えて、
態度で示す

玉昌会年報

2017年4月1日～2018年3月31日

【医療法人玉昌会】

高 田 病 院
加 治 木 温 泉 病 院
在宅サービス事業部

【株式会社JOY】

【社会福祉法人幸友会】



◆日本格付研究所(JCR)

医療法人玉昌会 長期優先債務「BBB-」格付け取得更新

◆財団法人 日本医療機能評価機構

高田病院 機能種別版評価項目 3rdG: Ver. 1.0 認定

加治木温泉病院 // // : // 認定

加治木温泉病院 リハビリテーション付加機能 認定

◆一般社団法人 日本慢性期医療協会

慢性期医療認定病院 高田病院、加治木温泉病院

◆エコアクション21 (厚労省)

認証事業所 高田病院、加治木温泉病院

◆日本政策投資銀行 (DBJ)

医療法人玉昌会 ビジョナリーホスピタル認定

// 環境格付付与

// 健康格付付与

// BCM 格付付与

2017玉昌会年報 目次

法人理念

巻頭のことば・・・・・・・・・・ 5

玉昌会グループ代表

医療法人玉昌会 鹿児島地区担当理事

株式会社JOY 代表取締役

【医療法人玉昌会】

組織図・・・・・・・・・・ 12

外部役員・嘱託・講師・・・・・・・・ 13

機関紙・・・・・・・・・・ 15

所属学会・団体・・・・・・・・ 16

ホームページ紹介・・・・・・・・ 17

トピックス・・・・・・・・・・ 18

法人事務局・・・・・・・・・・ 20

組織図

人事

式典

職員研修

環境マネジメント

福利厚生

高田病院・・・・・・・・・・ 32

運営方針

沿革

概要

組織図

統計

部門別活動報告

3階病棟

4階病棟

5階病棟

6階病棟

外来

栄養室

薬局

臨床検査室

透析室

リハビリテーション室

通所リハビリテーション

心理相談室

臨床工学室

放射線室

地域医療連携センター

総務係

院内保育・学童係

各種委員会

学術活動 院内研修

学術活動 学会発表

実習受入れ

加治木温泉病院・・・・・・・・ 70

運営方針

沿革

概要

組織図

統計

部門別活動報告

看護部

2階南病棟

2階西病棟

2階東病棟

3階南病棟

3階西病棟

3階東病棟

外来

人工腎臓センター

臨床工学室	(小規模多機能ホーム)
総合リハビリテーションセンター	ケアレジデンス星の街
作業療法部門	(看護小規模多機能型居宅介護)
理学療法部門	訪問看護ステーションまお
言語聴覚療法部門	訪問看護ステーションまお鹿児島
栄養室	ケアレジデンス木もれ日(グループホーム)
通所リハビリテーション	いこいの里 花いちもんめ(グループホーム)
薬局	ケアレジデンス風の街(デイサービス)
放射線室	しあわせ通り らぶ (デイサービス)
検査室	事業部内研修
臨床心理室	トピックス
特定健診室	
歯科	

【株式会社 JOY】

医事係	事業内容・経営理念・・・・・・・・・・	172
総務係	行動方針・組織図・・・・・・・・・・	173
院内保育・学童係	各事業所の概要・・・・・・・・・・	174
各種委員会	トピックス・・・・・・・・・・	175
地域リハビリテーション広域支援センター事業		
学術活動 院内研修		
学術活動 学会発表		
実習受入れ		

【社会福祉法人 幸友会】

～ かずみ保育園 ～

在宅サービス事業部・・・・・・・・・・	152	理念・保育目標・管理者より・・	178
運営方針		組織図・沿革・・・・・・・・・・	179
概 要		概要・かずみスペシャル保育・・	180
部門別活動報告		職員研修・・・・・・・・・・	181
ケアレジデンスおはな、おはな別館		トピックス・・・・・・・・・・	182
(住宅型有料老人ホーム)			
ケアレジデンスほりえ			
(住宅型有料老人ホーム)			
ヘルパーステーション甲東			
居宅介護支援事業所 甲東			
居宅介護支援事業所 ぬく杜			
ケアレジデンスお福			
(小規模多機能ホーム)			
ケアレジデンスとまり木			

2017玉昌会年報の発刊にあたって

玉昌会グループ代表

高田 昌実

(医療法人玉昌会理事長、加治木温泉病院院長)



2017年度も皆様方には法人グループ運営等に関しまして、大変お世話になり誠にありがとうございます。2017年度のグループ年報も完成致しました。

2017年度の主なニュースとしては、中学3年生の最年少将棋棋士、藤井聡太四段(15)がプロデビューから負け知らず、30年ぶりに歴代最多連勝記録(28連勝)を塗り替える29連勝を達成しました。陸上の男子100メートルでは、桐生祥秀選手(22)がついに10秒の壁を突破する9秒98を記録しました。また政府は2017年12月8日の閣議で天皇陛下が退位される日を「2019年4月30日」と定めた政令を決定し、同年5月1日に皇太子さまが新天皇に即位する。即位と同じ日に改元も行われ、平成は30年と4カ月で幕を下ろすことになり、新しい時代の幕開けの予兆を感じさせます。

当法人では、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」)防災および事業継続対策に優れた法人として、「DBJ BCM格付」の取得を行いました。主なポイントとしては以下の3点を特に評価していただきました。

- ① 法人全体において平時から強固な防災体制を構築し、定期的な防災訓練を徹底していることに加え、自治体との間で防災に関する協定を締結するなど、地域の医療拠点として、有事の際の地域防災力の向上に貢献している点
- ② 法人全体および事業所ごとの「事業継続計画」を策定し、初動対応に必要な情報を整理するなど、災害時の事業継続方針や体制の周知徹底を目的とした文書化を行い、毎年見直しを実施した上で職員に周知している点
- ③ 「災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード」等のネットワークを活用した、災害時の円滑な医療・福祉の継続に係る積極的な情報収集に加え、外部と連携しながら主体的に事業継続訓練を企画し、有事の際の取り組みの高度化に努めている点

今回の「DBJ BCM格付」の取得により、過年度に取得した「DBJ健康経営格付」、「DBJ環境格付」と合わせ、医療機関としては全国で初めて、環境配慮、または防災および事業継続対策に優れた病院、『DBJビジョナリーホスピタル』として認定され、3つの格付全てを取得した企業となりました。これも全職員と共に活動した結果の賜物と感謝しています。

2018年度の診療報酬改定と介護報酬改定のダブル改定は、次の同時改定が2024年度となることを踏まえれば、極めて重要な意味を持つものと考え、2017年度はその準備期間としても大事な1年であったと考えています。

特に当法人としても、急性期医療機関や在宅診療機関との連携のあり方や、医療機関から在宅への円滑な移行支援に係るサービス提供体制や、医療と介護による継続的なリハビリテーションの提供の在り方についてさまざまな取り組みを行いました。特に、各地域の「住民主体の通いの場」等での介護予防への取り組みに対し、当法人のリハビリ専門職を年間延べ140名派遣し、介護予防活動の推進及び地域共生社会の構築を目的とする技術支援を行い、退院後の患者・家族を支えることを目的として、「退院後自立支援サービス」を無料で開始しました。また、人工透析に関しても、透析治

療が必要とされる患者さまに、より良い治療法を選択していただくために、血液透析に加え、2017年4月より腹膜透析も導入し、5月からは、加治木温泉病院に手術室も完備し、シャント造設術等、腎不全領域の手術も開始しました。

これからの医療・介護は、2025年に向けて地域包括ケアシステムの推進だけではなく、その先の2045年、2065年まで先を見据えた、地域包括ケアシステムを基盤とした地域共生社会を構築するためのビジョンが必要です。そしてこのビジョンを実現するためには、今まで以上に医療機能の分化、強化、連携における医療介護サービスの切れ目のない体制の確保、効率的で質の高い医療提供体制の構築、チーム医療介護における医療と介護サービスの効率化や、在宅医療サービスの充実、外来機能の機能分化、ICTによる医療介護サービスの連携における医療介護スタッフ業務のサポート体制による効率化を進める必要があります、その時のマクロ環境やミクロ環境の変化に合わせた変化・進化が必要と考えます。

特に医療機能の分化、強化、連携に関して、鹿児島県の医療情勢並びに影響を考えると、厚生労働省が発表した全国の病床150,000床削減目標では、急性期を担う7対1の病床は全国で15,000床削減目標が示され、九州においては急性期と慢性期を含めて50,000床削減と、うち鹿児島県では10,700床削減が予定され、その転換病床の代わりに新類型介護施設である介護医療院が示されました。介護医療院は今後当法人にとっても必要な在宅機能であり、病棟転換の1つの方法だと考えております。

法人活動では、鹿児島市のコンパクトシティの拠点になる交通局跡地利用の総合複合施設キラメキテラス構想における、2020年の高田病院新築移転の準備も順調に進んでおります。

また姶良市のジョイタウン構想としてスタートした、グループ会社の株式会社JOYでは、マシジム、ヨガスタジオ、スパ、アウトドアガーデン、カフェ、多目的ホールを備えたWellBe Clubを2017年11月にオープンすることができました。これからは姶良市の加治木温泉病院のジョイタウン内への2021年度の新築移転の準備にも本格的に取り掛かり、両市の地域包括ケアシステムの構築に協力出来る体制を整えたいと考えております。医療・予防・健康・運動・リラックス・学び・社会参加などを総合的に提供できる”wellness”な環境づくりを通し、地域の皆様方に愛され、必要とされる多世代が集う街づくりを目指していきます。

この数年は時代の過渡期に当たり医療の現場は2025年に向けて大きく変わることが予想されます。医療機能の分化が進み、医療の質の向上と機能の連携が可視化され、誰でも必要とする機能をリアルタイムに活用できる時代を迎えます。介護の現場でも医療の現場と同様な状況が進み、医療と介護サービスの融合がインターネットの活用で起こります。又全ての社会生活に必要なサービスも同時にインターネットで繋がり、医療介護サービスもその中に存在する事に成ります。

私達は社会生活にイノベーションを起こし、そして地域と共に成長していきます。私達の目標は鹿児島地区のキラメキテラス事業では、医療機能を中核とした未来都市モデルの構築を行い、また姶良地区のジョイタウン事業では、グループ全体で地域貢献に取り組みます。そして地域包括ケアシステムをベースとしたヒューマンライフラインを構築し、全世代に対応した医療・介護・福祉を含めた生活支援サービスを提供していく法人を目指していきます。

今後も法人理念の「いつまでも健やかに 私達の願いです」の基に、行動指針の低賞感微を念頭に置き、両地区における計画を予定通りに実行する為にスケジュールを確認し、2025年に向けて行動します。そして何卒皆様方には今後もご指導ご鞭撻をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

2017年度法人年報の発刊に寄せて

医療法人玉昌会
鹿児島地区担当理事
萩原 隆二
(高田病院 院長)



2017年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて、一言御挨拶申し上げます。

まずは、2017年度も地域の医療機関や介護・福祉分野の方々、更には地域の皆様方から、高田病院ならびに鹿児島地区の在宅サービス事業部の各事業所の運営に対しまして、一方ならぬ温かいご支援を賜りまして、この場をお借りして、心より厚く御礼申し上げます。

この年報には、玉昌会グループの2017度の実績をはじめ、各部署の活動記録等が網羅されており、現在の玉昌会グループの姿を関係者の皆様方にも知って頂ける、良き資料となっていると思っておりますので、ぜひ皆様方でご一読頂ければ幸いです。

2017年度は、いつにも増して病院運営・経営におきまして、厳しい環境の中ではございましたが、2017年度高田病院は、2020年に予定しております「キラメキテラス」内への高田病院移転に向けて、更には、「急性期病院の受け皿病院となり、在宅医療・介護・福祉への橋渡し機能」と言った高田病院の機能(ベクトル)に向かって、2017年4月より5階病棟41床のうち14床で地域包括ケア入院医療管理料2を取得し、同年7月より地域包括ケア入院医療管理料を2から1へ上げ、また2018年度から経過措置となる療養病棟入院基本料2を算定している3階病棟(60床)を、基本料2から1へ上げ、療養病床135床をすべて入院基本料1としました。さらに、同年12月には、5階病棟の地域包括ケア病床を14床から20床と6床増床し、着々と新築移転に向け準備を進めてまいりました。

また、高田病院は、2017年6月に日本慢性期医療協会が実施している慢性期医療認定病院の認定更新をいたしました。これは2012年6月28日に全国で31番目の認定をいただき、今回が初めての認定更新となりました。

また2017年度も社会貢献の一環として、甲東中学校・職場体験学習、十島村中学校連合・職場体験学習、鹿児島女子高等学校・職場体験学習、伊敷中学校・職場体験学習等のボランティアの受け入れや、鹿児島大学医学部医学科よりの学生実習の受け入れや各職種の実習受け入れも行い、高田病院ならびに在宅サービス事業所の全職員が一丸となって、運営を行ってまいりました。

また、第16回(2017年9月)・第17回(2018年3月)の2回、鹿児島地区地域連携 NetWorks 情報交換会を開催致しましたところ、各回ともに130名余りの連携先の皆様に御参加頂き、医療行政を取り巻く環境は厳しくなる中、他病院・施設と連携を図りながら、患者さま等に、より良い環境を提供出来るよう、有意義な情報交換会の場とあいなりました。

来年度以降も「地域包括ケアシステム」の構築の為に、「医療人の感性」に満ちた医療・介護・福祉活動を提供させて頂く事により、多くの急性期・一般病医院・地域の皆様方から御期待されている、「回復期・慢性期医療」としての「高田病院の機能」並びに「在宅サービス事業部の機能」の更なる充実を、全職員で目指して参る所存でございます。

2018年度も、関係者各位の高田病院・鹿児島地区在宅サービス事業部の各事業所に対する、これまで以上の御助言・御協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

－2017年度法人年報発刊に寄せて－

株式会社JOY 代表取締役
高田 和美



2017年玉昌会グループ年報の発刊に寄せ、一言御礼とご挨拶申し上げます。

2017年度も関係各位、皆様方には大変お世話になり誠にありがとうございました。

株式会社JOYは2017年2月に創立30周年を迎え、節目の年を迎えるにあたりましてこれまでに多くの方々のご支援ご指導、またご厚誼を賜りました事、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

今年度も基盤事業の販売事業(ショップCOCO)、清掃事業(グリーンCOCO)、業務サポート事業(エンジェルCOCO)、ギャラリー運営事業(ギャラリーCOCO)、地域交流事業(おさんぽCOCO)、カルチャー事業(街の小さなお教室プリスクールCOCO)、を含むCOCO事業部は、お客様に喜びと幸せをお届けする環境創出に注力して参りました。

COCOとは「Community:Communication」の略称であり、多様化するニーズに対応した街づくりや地域交流の場を実現すべく、地域包括ケアシステムに基づくヒューマンサービスとして、来年度も地域や人々に真摯に向き合って参ります。

また、今年度は新規事業として、健康寿命延伸を目的としたウェルネス総合施設「WellBe Club」を2017年11月に開設しました。ジム、ヨガ、スパ、ガーデン軸とし、様々な健康プログラム提供しています。自分なりの考え、感性を大切にすること。

心には喜びと希望があり、身体はその人らしくであること。

人生の各ステージの人々が自らの意志で選択する喜び、健やかに歳を重ねることの豊かさなど。

「WellBe Club」には、多くの願いと想いが込められています。

人生100年時代と謳われる昨今、課題として平均寿命と健康寿命のかい離です。より充実した高齢期を送るには生きがいやコミュニティの場の創出が欠かせません。

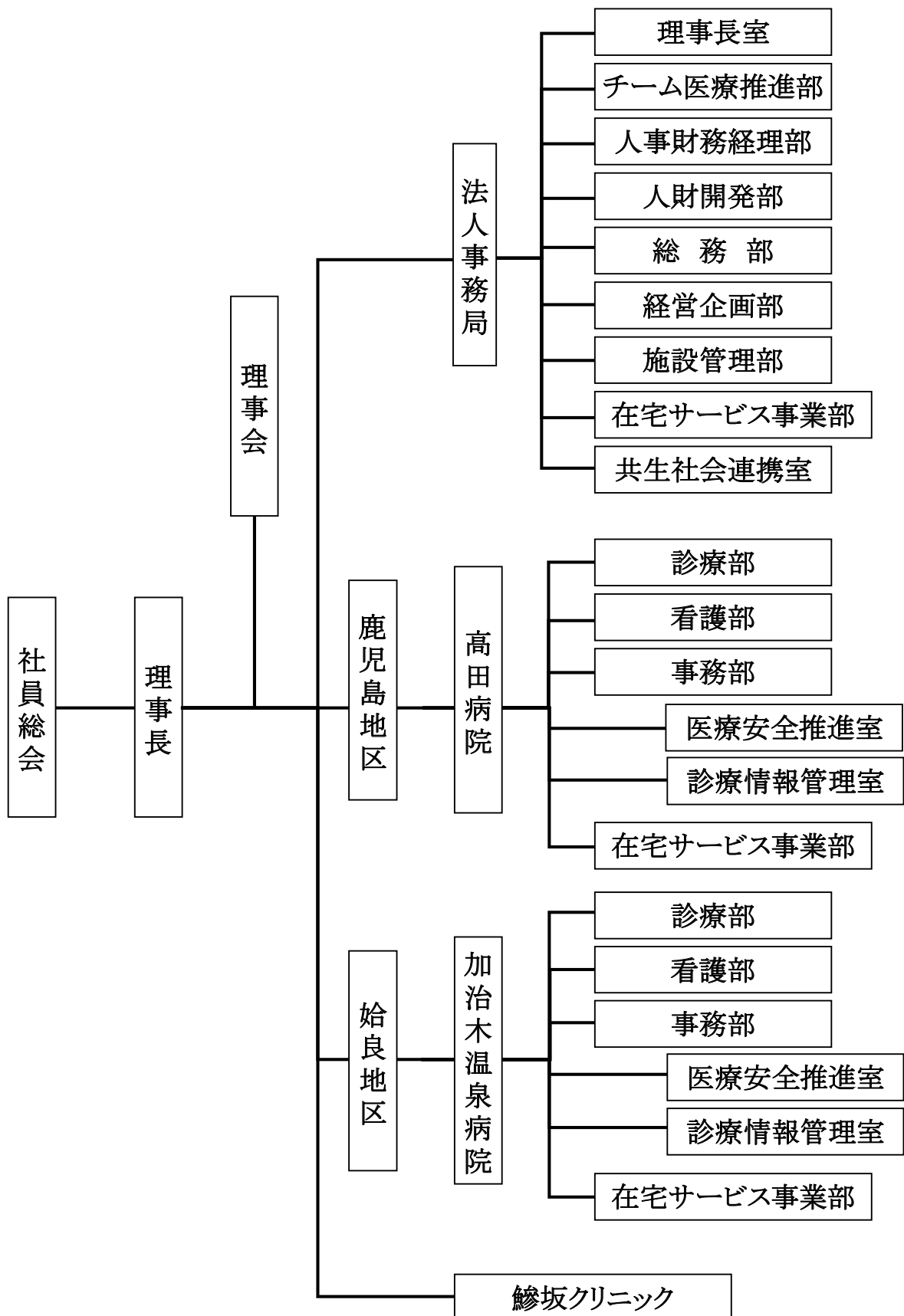
2021年の加治木温泉病院の新築移転を見据え、医療、予防、健康、運動、社会参加、学びなど、総合的に提供できる環境を創出し、地域に愛され、社会に必要とされる多世代が集う街づくりを目指して参ります。

2018年度も社会に喜ばれる事業体を目標に社員と共に精進し邁進して参ります事お誓い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人 玉昌会

医療法人 玉昌会 組織図 平成 30 年 4 月 1 日現在



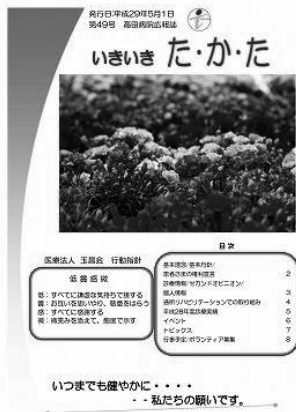
外部役員・嘱託・講師(2017年度)

関連機関名	役職	担当者
日本医療経営実践協会	九州支部理事 南九州支局長	高田 昌実
NPO法人 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	鹿児島支部長	高田 昌実
始良・伊佐保健医療圏地域医療構想調整会議	委 員	高田 昌実
社会福祉法人 高齢者介護予防協会かごしま	理事長	萩原 隆二
鹿児島県透析医会	副会長	萩原 隆二
鹿児島県医療法人協会	理 事	萩原 隆二
鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター	理 事	萩原 隆二
鹿児島市立松原小学校	学校医	萩原 隆二
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会	世話人	萩原 隆二
龍桜高等学校	校 医	山下 正策
龍桜高等学校	産業医	山下 正策
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	山下 正策
始良市立加治木中学校	学校医	山下 正策
加治木看護専門学校	校 医	山下 正策
加治木看護専門学校	産業医	山下 正策
医療法人 大徳会 桜ヶ丘病院とその関連施設	産業医	有馬 卓志
株式会社 アクシーズ	産業医	有馬 卓志
鹿児島第一医療リハビリ専門学校	非常勤講師	日吉 俊紀
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	日吉 俊紀
日本温泉気候物理医学会	評議員	日吉 俊紀
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	日吉 俊紀
加治木看護専門学校	非常勤講師	濱田 浩志
龍桜高等学校専攻科	非常勤講師	野村 真一
鹿児島第一医療リハビリ専門学校	非常勤講師	石井 祐司
鹿児島医療福祉専門学校	非常勤講師	石井 祐司
国土交通省 大阪航空局 鹿児島空港事務所	産業医	石井 祐司
鹿児島県医師会警察協力医会	警察協力医	石井 祐司
始良市立加治木中学校	学校薬剤師	中村 真之
錦江幼稚園	学校薬剤師	中村 真之
始良地区薬剤師会	理 事	中村 真之
始良地区学校保健会	副会長	中村 真之
始良市学校保健会	副会長	中村 真之

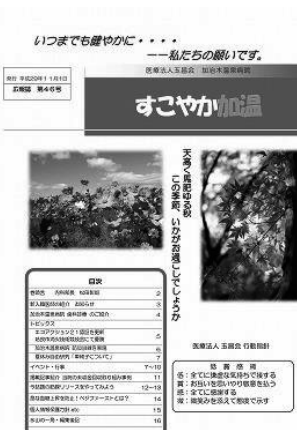
外部役員・嘱託・講師(2017年度)

始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	中村 真之
鹿児島大学医学部 保健学科 理学療法学専攻	臨床講師	小湊 裕一
関連機関名	役 職	担当者
鹿児島県理学療法士会 臨床実習指導者連絡会	委 員	小湊 裕一
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	小湊 裕一
鹿児島県理学療法士会	編集部長	大迫 尚仁
鹿児島大学医学部 保健学科 理学療法学専攻	非常勤講師	椎原 史佳
鹿児島県臨床工学技士会 災害対策委員会	委 員	小崎 健一朗
鹿児島県言語聴覚士会	会 長	原口 友子
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	原口 友子
鹿児島摂食・嚥下リハビリテーション研究会	事務局	原口 友子
鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	監 事	原口 友子
慢性期リハビリテーション協会 病後リハ委員会	委 員	原口 友子
鹿児島リハビリテーション医学研究会	世話人	原口 友子
日本言語聴覚士協会	代議員	原口 友子
鹿児島県リハビリテーション看護研究会	委 員	新本 紀子
鹿児島県透析看護研究会	世話人	新本 紀子
看護協会始良伊佐地区医療安全ネットワーク	委 員	池田 かおり
始良市防火協会	副会長	飯伏 真一
災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	講 師	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニティ協議会 まちづくり・環境部会	代議員	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニティ協議会 健康福祉部会	代議員	鈴木 淑子
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 連携バスMSW小委員会	委 員	尾ノ上 正実
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	毛井 美里
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	阿久根 圭子
鹿児島県整形外科地域連携研究会	委 員	南 加奈
鹿児島市介護支援専門員協議会	委 員	大迫 尚一

◎広報誌 いきいき た・か・た
(高田病院編集委員会発行 年4回)



◎広報誌 すこやか加温
(加治木温泉病院編集委員会発行 年4回)



※医療法人玉昌会のホームページから広報誌のPDFファイルがご覧いただけます。

◇◇◇ 所属学会・団体 ◇◇◇

日本医師会

日本透析医会

日本透析医学会

日本リハビリテーション医学会

全日本病院協会

日本医療法人協会

日本慢性期医療協会

地域包括ケア病棟協会

日本長期急性期病床研究会

日本医療機能評価機構

回復期リハビリテーション病棟協会

日本リハビリテーション病院・施設協会

日本自立支援介護学会

九州人工透析研究会

鹿児島県慢性期医療協会

鹿児島県消化器がん検診推進機構

鹿児島県リハビリテーション施設協議会

鹿児島県人工透析研究会

鹿児島県リハビリテーション看護研究会(両地区分)

災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード

ホームページ紹介

医療法人玉昌会のホームページへは

医療法人玉昌会

検索

で検索・クリック

鹿児島市・始良市の在宅介護支援・病院運営 | 医療法人 玉昌会

いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。
医療法人 玉昌会

[サイトマップ](#) [プライバシーポリシー](#)

文字サイズ 小 中 大

[HOME](#)

[インフォメーション](#)

[法人案内](#)

[高田病院](#)

[加治木温泉病院](#)

[在宅サービス事業部](#)

[巡回型健康診断](#)

2020年
高田病院は
複合施設「キラメキテラス」に
新築移転します

[詳しくはこちらから](#)

高田病院



鹿児島市堀江町の高田病院は患者さまの意志と権利を尊重する医療・福祉活動を提供します。

加治木温泉病院



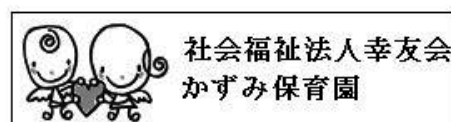
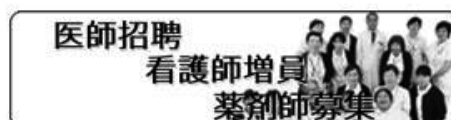
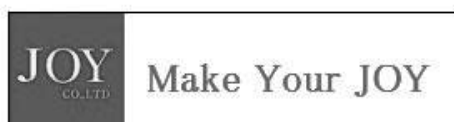
鹿児島県始良市の加治木温泉病院は「低賃感徴」に沿った医療及び介護サービスを提供します。

在宅サービス事業部



皆様がいつまでも健やかに貴方らしく暮らすために地域に根ざした福祉サービスを提供します。

Top Pageの各バナーから関係サイトへリンク！ 玉昌会グループの活動がご覧になれます



【新入職医師の紹介】

透析・腎不全外科
長嶋 純



歯科
伊東 祐樹



内科部長
松田 彰郎



皮膚科
小島 道夫



【エコアクション21(環境省推奨)認証を更新】



環境マネジメントシステム「エコアクション 21(EA21)」
(環境省推奨)認証を2017年に更新しました。
地球環境に配慮した環境経営を行う法人として、環境
負荷軽減の取組みを行っていくことを宣言します。

【JOYTOWNプロジェクト始動】

JOY TOWNオープンに向け始動！
「Home」「Health」「Relax」「Activity」「Medical」
始良市で新たな街づくりが始まります。



【高田病院 病棟再編】

平成29年4月

地域包括ケア入院医療管理料2を取得

平成29年7月

地域包括ケア入院医療管理料を2から1へ
療養病棟入院基本料2から1へ
療養病床135床を入院基本料1としました。

【高田病院 慢性期医療認定病院 更新】

6月に日本慢性期医療協会が実施している慢性期医
療認定病院の認定を更新。

2012年6月28日に全国で31番目の認定をいただき、
今回が初めての認定更新となりました。



【高田病院 鹿児島大学医学部医学科生実習受入】

11月に鹿児島大学医学部医学科2年生12名の実
習受入を行いました。

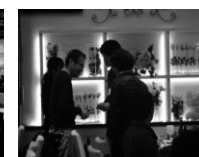
当院での実習は医師を志す医学生にとって初めての
病院実習となります。



【高田病院 第16回・17回鹿児島地区

地域連携NetWorks情報交換会】

医療行政を取り巻く環境は厳しくなる中、他病院・施設
と連携を図ることを目的に、有意義な情報交換会の場
となりました。



【高田病院 新施設基準・新規標榜科目】

平成29年4月1日 5階病棟(14床)

地域包括ケア入院医療管理料2 算定開始

平成29年7月1日 3階病棟(60床)

療養病棟入院基本料1 算定開始

5階病棟(14床)

地域包括ケア入院医療管理料1 算定開始

平成29年12月1日 5階病棟(6床増床)

地域包括ケア入院医療管理料1

療養病棟入院基本料1(135床⇒129床)

【加治木温泉病院 手術室再稼働 約350件実施】

手術室がリニューアルされ、約350件の手術を実施。シャントの経皮的血管形成術の際、X線透視下で位置を確認しながら行うためのCアーム(移動型医用X線高電圧装置)も導入し、今後は他院からの手術受入れも可能となります。



【加治木温泉病院 新規外来を開設】

10月 腎不全外科・腹膜透析外来開始

11月 毎週土曜日の歯科外来開始

毎週月曜日の訪問歯科診療開始

1月 皮膚科外来開始

全13診療科を標榜

【加治木温泉病院 最新式の超電導型MRI装置を導入】

「高性能、高画質。」安心・安全に、検査を実施することが可能となります。

超電導型MRI装置(1.5T MRI)

当院では、最新の超電導型MRI装置を導入しました。



【加治木温泉病院 POC(Point Of Care)導入】

地域包括ケア病棟において、患者さまが必要な時に個別で短時間でも、排泄、食事、整容、入浴等に直接介入する生活回復リハであり、患者さまの在宅生活に繋がるリハビリテーションです。



【加治木温泉病院 介護ロボット(眠りスキャン)

介護療養病棟に導入】

マットレスの下に設置したセンサにより、患者さまの動き(睡眠・覚醒・起き上がり・離床)がスタッフステーション内の端末に表示され、スタッフの業務負担軽減に繋がります。



【加治木温泉病院 新施設基準・新規標榜科目】

◇医師事務作業補助体制加算 算定開始

◇糖尿病合併症管理料 算定開始

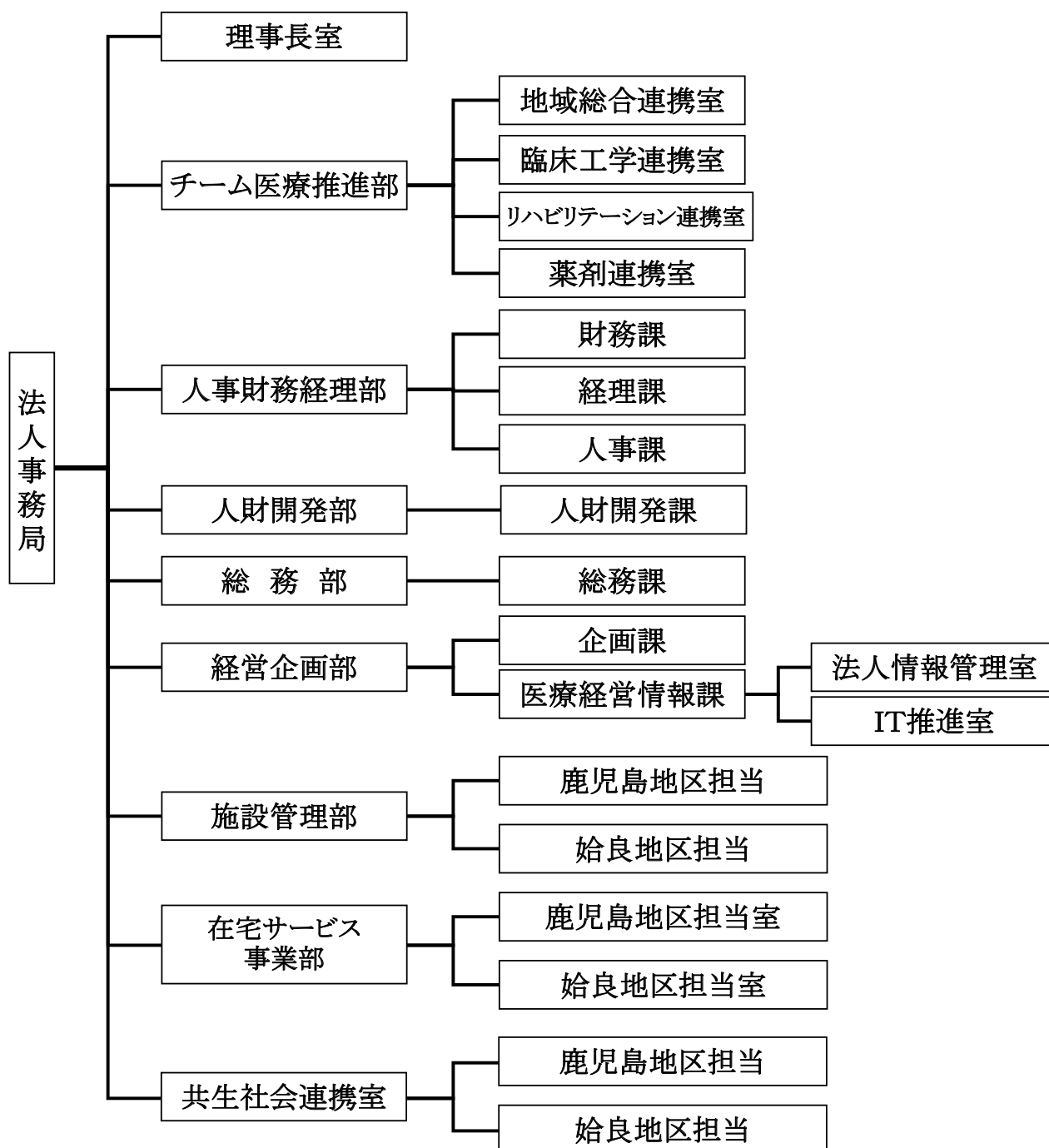
◇糖尿病透析予防指導管理料 算定開始

◇歯科外来診療環境体制加算 算定開始

医療法人 玉昌会

法人事務局

医療法人 玉昌会 法人事務局 組織図 平成 30 年 4 月 1 日現在



職 員 数

2018年3月31日現在

職 種			法人事務局	高田病院	加治木温泉 病院	在宅サービス 事業部	計	
常 勤 職 員	医 師		0	8	19	0	27	
	歯科医師		0	0	1	0	1	
	医療技術職	薬剤師	0	5	3	0	8	
		診療放射線技師	0	2	4	0	6	
		臨床検査技師	0	1	4	0	5	
		理学療法士	0	31	35	2	68	
		作業療法士	0	21	27	1	49	
		言語聴覚士	0	9	17	0	26	
		臨床心理士(心理士含む)	0	1	4	0	5	
		義肢装具士	0	0	2	0	2	
		鍼灸マッサージ師	0	0	0	0	0	
		管理栄養士(含む栄養士)	0	3	6	0	9	
		臨床工学技士	0	4	6	0	10	
		医療ソーシャルワーカー	0	5	6	1	12	
		歯科衛生士	0	0	4	0	4	
		その他(補助者等)	0	3	5	0	8	
		小 計	0	85	123	4	212	
		看護部門	看護師	0	71	119	23	213
			准看護師	0	14	25	12	51
	介護支援専門員		0	0	0	15	15	
	介護福祉士		0	32	56	49	137	
	ケアワーカー		0	17	20	5	42	
	小 計		0	134	220	104	458	
	そ の 他	保育士	0	2	2	0	4	
		部次課長	4	1	1	1	7	
		その他(事務員等)	13	16	27	3	59	
		小 計	17	19	30	4	70	
	合 計		17	246	393	112	768	
非 常 勤 職 員	薬剤師		0	0	0	0	0	
	臨床検査技師		0	1	0	0	1	
	理学療法士		0	0	1	0	1	
	作業療法士		0	4	1	0	5	
	臨床心理士		0	1	0	0	1	
	鍼灸マッサージ師		0	1	0	0	1	
	管理栄養士(栄養士含む)		0	0	0	0	0	
	看護師		0	4	15	2	21	
	准看護師		0	2	3	4	9	
	介護福祉士		0	3	1	5	9	
	ケアワーカー		0	4	8	17	29	
	保育士		0	7	5	0	12	
	その他		3	3	8	0	14	
	合 計		3	30	42	28	103	
総 合 計		20	276	435	140	871		

2017年度学校訪問及び就職説明会

月 日	訪問先	対象者
4月12日	医療法人協会立看護専門学校	看護師・奨学生
4月19日	神村学園高等部	看護師
4月20日	高校等に対する県内企業説明会 (サンロイヤルホテル)	介護
5月11日	タラ美容福祉専門学校	介護
5月11日	鹿児島女子短期大学	介護・事務
5月11日	熊本大学	薬剤師
5月11日	崇城大学	薬剤師
5月11日	長崎国際大学	薬剤師
5月12日	長崎大学	薬剤師
5月12日	九州大学	薬剤師
5月12日	福岡大学	薬剤師
5月12日	第一薬科大学	薬剤師
5月18日	原田学園 医療技術専門学校	介護
5月30日	龍桜高等学校・加治木看護専門学校	看護師・奨学生
6月19日	鳳凰高等学校	看護師・奨学生
7月19日	神村学園	看護師・奨学生
8月19日	福祉・医療保健就職ガイダンス (サンロイヤルホテル)	看護師・介護 ・MSW
8月21日	鹿児島大学	OT
10月13日	神村学園専修学校	OT
10月23日	高校生の為の就職面接会 in 鹿児島 (サンロイヤルホテル)	介護
11月10日	第一医療リハビリ専門学校	OT・ST
11月15日	福祉の職場就職面接会 (サンロイヤルホテル)	看護師・介護
3月7日	鹿児島医療センター附属 鹿児島看護専門学校	看護師

PT:理学療法士 OT:作業療法士 ST:言語聴覚士 MSW:社会福祉士

第28回 玉昌会グループ
2016年度入職者・2017年度新入職者のつどい

日 時 2017年4月8日(土) 14:00～

会 場 加音ホール

参加人員 211名

(医療法人玉昌会:202名、株式会社JOY:2名、社会福祉法人幸友会:7名)

式次第

1. 開 会

2. 玉昌会グループ代表挨拶・講話

医療法人玉昌会理事長 高田昌実

3. 幹部職員紹介

4. 新入職員紹介

5. 特別講演 「プロフェッショナル」

講 師 東京医科大学理事長付参与・評議員

醍醐 象器 先生

6. 誓いの言葉 加治木温泉病院 徳永 海沙

7. 閉会の言葉

鹿児島地区担当理事・高田病院院長 萩原 隆二

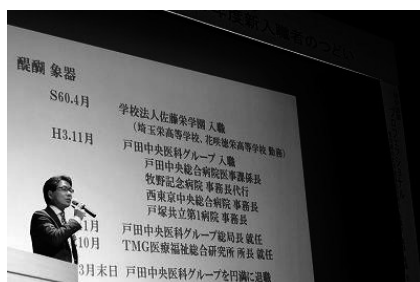
8. 閉 会

9. 新入職者集合写真撮影

管理者および2016年4月2日～2017年4月1日
の入職者を対象に開催。

まず、玉昌会グループ代表挨拶、医療法人玉昌会
理事長より新入職者に向けてメッセージが語られる。
引き続き、人事課長から当グループの幹部職員を
新入職者へ紹介、鹿児島地区、杵良地区並びに
(株)JOYの新入職者の名前を一人一人読み上げら
れ、呼ばれた職員は5人ごとに会場の前に移動。こ
れに合わせて正面スクリーンに職員の顔写真が映し
出され、職員は会釈後、席に戻っていく。

休憩をはさんだ
後、講師の醍
醐象器先生が
登壇、「プロフ
ェッショナル」と



題し、特別講演が行われた。

最後に、新
入職者を代
表して、加治
木温泉病院
の徳永海沙
氏から「まだ
まだ半人前

な私たちでござりますが、日々精進して参ります。」と
の力強い誓いの言葉が述べられた。



第8回 玉昌会グループ法人学会2017

日 時 2017年6月25日(日) 10:00～15:00

会 場 ホテル ウェルビューかごしま

8回目を迎える当法人学会。法人内外から223名に参加していただいた。当法人の奨学生制度の対象学生及びご家族の方々も参加され、学会第1部の研究発表会では、鹿児島地区、姶良地区から各4題ずつの全8テーマについて発表が行われた。学会第2部の意見交換会では、初めに奨学生制度の参加学生を各学校ごとに紹介。当グループの2016年度最優秀職員表彰式も開催された。続いて、医療法人玉昌会名 山下正策名誉院長(加治木温泉病院)の乾杯を合図に親睦会がスタートし、用意された食事に舌鼓を打ちながら、2016年度の法人内トピックス等の動画も流れ、前年度を振り返った。



▼研究発表演題

演題名	演者
車椅子と椅子での食事 ～それぞれのメリット・デメリットを知る～	在宅サービス事業部 横山 美紀子
医療クラークとしての施設基準管理について	高田病院 池平 志穂
iPadを利用した遠隔心エコー検査への取り組み ～外来透析患者の心機能評価～	加治木温泉病院 川原 翔太
医療関連機器圧迫損傷(MDRPU)の予防・対策 ～チェックシートを用いての取り組み～	高田病院 池田 慎
当院における地域包括ケア病棟の特色	加治木温泉病院 古木 あい子
透析患者のADLは主観的健康感に影響する	高田病院 井料 健勝
利用者の24時間を支える ～内服管理の充実に向けて～	在宅サービス事業部 小島 美子
認知症を理解し介護の統一を図る ～「ひもときシート」を活用して認知症について考える～	加治木温泉病院 米満 康浩

▼第8回 2016年度職員功労者表彰

2016年度に法人及び両病院内において、他職員の模範となる取り組みを実施した職員を対象に表彰するもので、受賞された職員へは事前には知らされておらず、サプライズ表彰となる。

■理事長賞:法人情報管理室鹿児島地区担当

■鹿児島地区理事賞:高田病院 薬局

■姶良地区理事賞:2階西病棟(地域包括ケア病棟)



2017年度職員研修

玉昌会では、職員のスキルアップを目的に例年、法人主催の研修を開催しています。
いずれの研修会も高田昌実理事長の講話をはじめ、外部講師によるグループワークを交えた研修など、
職種を超えた充実した内容となっています。

今年度も計13回に渡り、職員研修会を開催しました。

※ ①②：各部署の勤務体制や参加人員を考慮し、2回に分けて実施するものもあります。

◆新役職者研修会

開催日：①2017年4月20日 ②2017年10月26日

会 場：法人事務局4階会議室

対象者：今年度、新しく役職者となった職員

主な内容：「管理職の役割」「人事考課制度についての概要」

◆管理者研修会

開催日：2017年11月16日、28日、29日

会 場：そうしん本店ビル6階、加治木温泉病院1階食堂談話室

対象者：全役職者

主な内容：勤怠管理システム導入に関する事前周知・操作研修

◆新人フォローアップ研修会

開催日：①2017年8月3日 ②2017年10月31日

会 場：①そうしん本店ビル6階 ②加治木温泉病院1階食堂談話室

対象者：今年度の新卒入職者

主な内容：「医療安全対策」「感染対策」「コミュニケーション」

◆階層別宿泊研修会

開催日：2017年8月29日～30日

会 場：ホテルウェルビューかごしま

対象者：入職3年経過の中堅職員

主な内容：「中堅職員としての役割」「コミュニケーション能力 相・連・報」

◆新人指導者フォローアップ研修会

開催日：2017年9月14日

会場：法人事務局4階会議室

対象者：各部署の新人指導者で今年度指導者研修受講者

主な内容：「コーチング」「リフレーミング」「アンガーマネジメント」

◆2018年度新人指導者研修会

開催日:2018年3月8日

会場:法人事務局4階会議室

対象者:2018年度の新人指導者

主な内容:「新人指導者としての在り方」「コーチング研修」

◆2018年度新入職オリエンテーション

開催日:2018年3月19日～29日(8日間)

会場:加治木温泉病院1階食堂談話室・そうしん本店ビル6階・ウェルビークラブ貸ホール

対象者:2018年度の新卒入職者

主な内容:「社会人としての心得」「人事考課制度」「施設見学」「コミュニケーション研修」等

環境経営マネジメントへの取り組み

玉昌会では地球環境問題に社会的責任を果たすため2012年8月より環境経営活動を開始。翌年の2013年8月30日に鹿児島県の医療・福祉関係では初めてとなる環境マネジメントシステム「エコアクション21(EA21)」(環境省推奨)の認証を両病院を対象に取得。その後、毎年拡大審査を重ね、2015年度に法人全体での認証を取得しました。

今年度も職員一丸となり、次のような活動を行うことができ、エコアクション環境活動レポート大賞・九州において、「事業における環境貢献賞」の受賞やDBJ(日本政策投資銀行)の「環境格付け」取得に伴い、BCM格付けも取得できました。

エコアクション21に取り組んできたことの結果が「ビジョナリーホスピタル」を取得する事につながりました。玉昌会の環境マネジメントシステムが地域に貢献する有効な手段と捉え今後も法人全体でこのシステムを継続します。



◎平成29年度エコアクション環境活動レポート大賞・九州において、「事業における環境貢献賞」を受賞

受賞 2年連続2回目 (昨年度は「地域における環境貢献賞」受賞)

※環境活動レポート大賞・九州とは、エコアクション21に取り組む事業者を支援する表彰制度で、エコアクション21のより一層の普及、社会的知名度の向上を目的として実施されています



玉昌会は、2017年3月日本政策投資銀行(DBJ)より環境格付融資を受け、格付結果は「環境への配慮に対する取り組みが先進的」と評価されました。

○ 環境理念

「いつまでも健やかに……私たちの願いです」の基本理念と行動指針を柱に地域社会に医療サービスと福祉サービスを提供させて頂いている私たちは、今後も地域の皆様と共に、より良い社会を築き上げていくために、企業活動においても地球環境を経営上の優先課題として取り組みます。

2017年度 環境活動の取り組み ボランティア清掃



環境活動方針

医療法人玉昌会は、医療・介護を通して地域との共存・共栄を目指すとともに、地域社会への環境負荷削減を始めとする環境保全活動に積極的に取り組むため以下に環境方針を定めます。

1. 事業活動に関わる環境関連法・条例その他の事項を遵守します。
2. 環境負荷の削減や環境改善を図るために下記事項に取り組みます。
 - (1) 感染防止に努め安全な医療・介護を提供します。
 - (2) 地球温暖化対策のため省エネルギーに取り組み二酸化炭素の削減を行います。
 - (3) 資源の有効的活用を図りリデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進します。
 - (4) 水使用量の削減に努めます。
 - (5) 化学物質の削減に努めます。
 - (6) グリーン調達に努めます。
 - (7) 地域清掃活動を推進します。
3. この環境方針を推進するために、教育・研修を行い全職員に周知します。

◆子育て支援の取り組み

医療法人玉昌会は、結婚・出産後も安心して勤務できる環境整備に取り組んでいます。主な内容は以下の通りです。

- 24時間365日対応可能な院内保育所の設置
- 育児・介護短時間勤務制度の導入
- 育児休業・介護休業
- 子の看護休暇、介護休暇
- 未就学児への保育手当の支給
(同法人託児所以外の場合も支給)
- 常勤の臨床心理士によるメンタルヘルスケア
- 人財開発課による職員研修・復職支援
- 育児休業者等に対する職場復帰前の研修・情報提供
- 託児所を利用される方への駐車場の提供

このような取り組みが認められ、2009年に鹿児島県に「かごしま子育て応援企業」として登録され、現在も登録更新中。育児休業については、今年度も対象者の方全員が取得。院内託児所「チェリッシュ・キッズルーム」では、子供たちの笑い声が絶えません。



◆スマイルカード

2009年6月より「いきいき働く職場風土への取り組み」として「スマイル・カード」が導入され、今年で6年目を迎えます。これは、職員間で感謝の気持ちや素敵だなと思ったことをカードに記入し、所定のBOXへ投函。毎月1日に回収、集計後、メッセージを相手の方へお届けするものです。感謝の気持ちを形にして伝えることで、職員間のコミュニケーションを深め、良いチームワークを築くことを目的にしています。

スマイル・カード投函件数推移

年度	2015年度	2016年度	2017年度
鹿児島地区	1	0	4
始良地区	32	16	41
計	33	16	45

託児所利用者数

